

「日本女性会議2000津」参加

日 時:平成12年11月10・11日
 場 所:三重県総合文化センター
 テーマ:そうや!女も男もおんなじ人間やんか
 ~男女共同参画社会の実現のために~
 参加者
 田辺悦子(ドゥマーンボランティア編集委員)
 三井洋子(男女共同参画推進懇話会委員)
 中村弘子(市生涯学習課職員)

内閣総理大臣官房男女共同参画室長、大西珠枝氏による「女性2000年会議と国内外の動き」と作家、落合恵子氏の「午後の居場所で一女と男の風景」の基調講演、「男性」「メンタルケア」等16の分科会が行われました。この会議の参加者による報告書を作成していますのでご利用ください。

お問い合わせは女性政策推進室へ

国からの情報

その1 「男女共同参画基本計画」決定

(2005年度までの具体的施策)

基本計画の主な内容

1. 政策・方針決定への女性の参画拡大について、できるだけ早い時期に国の審議会委員の女性比率30%達成を目標とする。
2. 選択的夫婦別姓制度の導入や再婚禁止期間の短縮など、国民の意識の動向を踏まえつつ検討する。
3. 採用や配置、昇進などで男女格差がみられる企業への助言・指導・勧告措置を厳正にし、改善がみられない場合は企業名の公表も念頭に対応する。
4. 仕事と子育ての両立のために、時間外労働の免除の請求や短時間勤務制度の検討をする。
5. 夫、パートナーによる暴力の被害者に対する女性警察職員による相談窓口整備や緊急一時保護の体制の充実を図る。

その2

21世紀における男女共同参画の行政システム

本年1月の中央省庁等改革により、男女共同参画社会の実現は、21世紀に向けて最重要課題であることから、これまでは、男女共同参画室として他の省庁と横並びとなっていました。各省庁の上になり重要政策部門として位置づけられました。

◎内閣府

・事務体制
 男女共同参画局
 ・重要政策に関する会議
 男女共同参画会議

内閣総理大臣

各 省 庁

開催日時

平成12年11月15日(水)13:30~16:00

開催場所

コンパルホール 1階文化ホール

参加者

市民約500名

テーマ

ギャップを明るく笑い
 飛ばしながら考えよう

その1

落語

「男らしさ、女らしさって？」

県南落語組合 矢野大和

矢野家流家族模様をとおして、ユーモアたっぷりにわかりやすく男女の役割などについて問題提議をしました。

その2

演劇

劇団「だいこんのような役者たち」

第1部 「女も先、これも伝統だよ」

第2部 「人間は育ちつづける大きな木」

第3部 「やっとうちよちわたしたちの会社」

3つの場面を演じて、性差別の現状などを訴えた。

パネルディスカッション



アドバイザー 山岸 治男

(大分大学教育福祉科学部教授)

日本人はまじめな気質で、120点でようやく100点取ったつもりになるところがある。80点くらいだと仕事も家事・育児、地域の仕事もできると思う。

コメンテーター 大井 圓子

(劇団「だいこんのような役者たち」主宰)

夫が台所に入ろうが、要な風に洗濯機を回そうがそこで、チョット話し合ってもいいんじゃないかな。

コメンテーター 堀塚 淳子

(大分銀行営業統括部推進役補)

自分のことだけをしていればいい現在の私の悩みは、家庭を持って子どもを育ててバリバリ仕事をしている先輩。いろんな生き方、働き方があってもいいと思う。

コメンテーター 矢野 大和

(県南落語組合)

「おまえは、そおじゃけん、そげせないけんのじゃ」でなく「いいんかのう、おまえはそれで、おれはこげ考えちよる」と、そこで話しきる、同じ土俵に上げきるかどうか、スタートだと思う。

「夜空ノムコウ」へーそして「翼をください」フォーラム2000を開催しました。